

【授業の到達目標および概要】

疾病の栄養食事療法を 1) Clinical Path Method、2) 診療録／栄養・食事管理録、3) 栄養指導・栄養指導の Outcomes、その影響因子、4) Evidence-Based Medicine／Nutrition をとおして講義する。これにより、疾患ならびにその病態により異なる栄養食事療法の成果を設定し、疾病の治癒および進展・増悪阻止、治療をサポート、体力保持等の栄養食事療法の目的を達成することができる。また、新たな栄養食事療法の確立の Process を設定することができる。

【授業計画】

- ① 疾病の診療 Guidelines と栄養食事療法
- ② 疾患の栄養食事療法による治療目的
- ③ 診療 Guidelines の策定 Process
- ④ 疾患の栄養食事療法・栄養指導の Process
- ⑤ 疾患の栄養食事療法・栄養指導の Outcomes
- ⑥ 文献 Research から Evidence-Based Medicine／Nutrition の臨床実践
- ⑦⑧ まとめ

【授業外学習】

各医学会から提示されている診療 Guidelines の Nutritional treatment・diet therapy の知識を得ておく。Nutritional treatment・diet therapy の効果指標として現在扱われているものを抽出しておく。

【成績評価の方法・基準】

評価の方法：授業への参画状況、課題へのレポートにより評価

評価基準：講義による知識の集積状況・講義に関連した文献のリサーチ状況、レポートによる思考プロセスおよび考察

【参考書】

各医学会の編集による診療 Guidelines、論文の書き方の基礎知識（日本病態栄養学会編、メディカルレビュー社）、臨床栄養学-栄養ケアマネジメント-（本田佳子編、医歯薬出版株式会社）